

# はなのだいホールだより

2023. 1. 21

NO. 9 (488)

花の台ホール指導員発行

あけまして おめでとうございます。

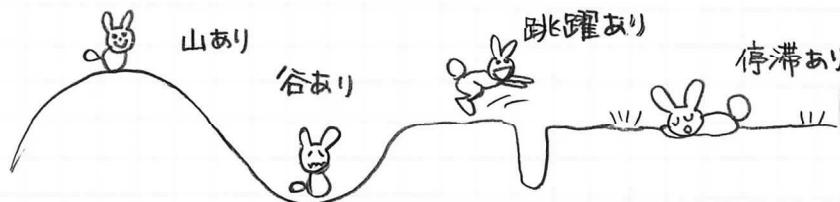
最近は寒い日が続いていますが、子どもたちは部屋ではこま、公園では珍しくドッジボールがはやっています。

こまにハマった子はどんどん技を極め今や30人近くが「段」になっています。1年生の中にも毎日がんばって「段」をめざしている子もいます。ハマらない子ももちろんいるのですが、花の台ではこまのイベントもいろいろあるので、少しでもみんなで楽しめるようになるために、「級」の子だけでホールを使って上手な子に教えてもらしながら技を練習する機会をもったり、班王や学年ごとにけんかこまを練習する機会をもってきました。こうやって時間をとることによって、まわり方や技のコツがわからたり、できないことができるようになると喜びもひとしきです。又、1、2年の頃は興味がなくとも、学年が上り技術も向上するとこまのおもしろさを感じる子が多く、とくに3、4年生がぐ~んと伸びた気がします。同じ空間で上手な子の姿を見ていられる事、上の子にあこがれ、下の子に教える機会がある異年令集団ならではの良さです。今は興味がないことでも、毎年体験する機会、興味をもてるチャンスがある学童保育の良さでもあります。

ドッジボールは、最近急にはやりはじめ、多い時で20人近くの子たち(1~6年)が「ドッジボールやろう!」と公園へ出かけていきます。元々春から1年生の咲ちゃんがずっとドッジボールをやりたい、と言い続けていて、他にもドッジボールが上手な子、好きな子もいるのですが、1つの遊びとしては成立しませんでした。それがここ10日ほどうまくかみあい、直生くんの学校のお友達も入って盛り上っています。さすがに上級生たちは1年生には手加減してやっていますが、1~6年までどやませのドッジボールに入っている1年生(ほぼ女子)はガッツがあるな~と感じます。

こまにしてもドッジボールにしても、花の台ホールのイベントの一つで、子どもたちはキャンփやバザーと同様毎年経験します。ただ、こまやドッジボールはその子によって得意不得意もあり、はっきり形に表われてしまします。なのでこれらのイベントに対する子どもたちはひとりひとりの気持ちの受け方は様々ですし、学年が上ると変化していくこともあります。

いろいろなことにチャレンジしていく機会を保障しつつ、他の子と比べず、その子の今の気持ち、今のがんばりを大切にしていくこうと考えています。



大人も子ども  
人生いろいろですか  
今日1日がんばった子どもを  
愛おしく思えるように  
大人も自分を労わりましょう!

# おひさま保育園とこま交流会

12月26日(月)

名人(寛亮・将太郎・佳斗・昊・遙貴)  
カンのせチーム(想・志道・蒼・創貴・春佳・奈好)  
カメラ(遙貴母)



こまを乗せた矢を手渡し  
できました



天気も良く風もなく暖かかったので、昨年に比べてとてもやりやすかったです。  
はじめの言葉はおひさま保育園出身の想くんと志道くん。二人ともハキハキ言えて、保育園の子どもたちも元気よく「おはようございます！」と挨拶してくれました。おひさま出身の子どもたちは先生から声をかけられて照れくさそうにしていましたが、きっとうれしかったと思います。名人の紹介の時もおひさま出身の寛亮くん遙貴くんは、先生たちの声援がひとしきれ大きかったです。

名人の5人は技の披露の時さほど緊張した様子もなく、一つ一つがんばっていました。とくにUFO、両手蛇、ベロのせは歓声がすごいかったです。

おひさま保育園は、カンのせをしたあと、保育園の子どもたちに矢を渡して持つもらうことができたので、カンのせしたコマを実際手に持つ子どもたちも、渡された花の合の子どももすごくわくわくしたと思うし、なんとしてもカンのせを成功させて渡してあげたい！とやる気になったと思います。

花の合の子どもたちから、年小、年中、年長さんへ折り紙のこまとメッセージカードをプレゼントしました。

保育園より花の合の子全員(50名ほど)ジュースをいただきました。

# 中有馬保育園とこま交流会

12月27日(火)

名人(寛亮・将太郎・佳斗・昊・遙貴)  
かのせチーム(莉奈・あかり・迅・葵・咲那・可菜・眞子)  
カメラ(河上母)



カンを高らかに！ 誇らしげにかけました。

昨日のおひさま保と同様に天気に恵まれ、コンディションはバッチリ。2つの園とも、園庭での交流会だったので天気についてはとても心配だったけど2日共すごくいい状態で交流会ができてホッとしてました。

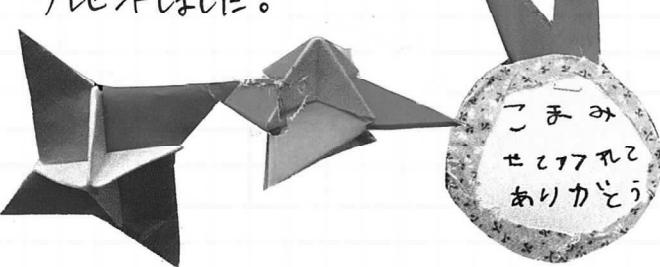
中有馬保出身の莉奈ちゃん、あかりちゃんがはじめの挨拶で、二人共声を合わせて大きくハキハキとしていて、とても聞き取りやすかったです。

名人の技に先生たちの歓声はもちろんだけど、1つ1つの技をやるたびに成功してもしくても子どもたちがちゃんと拍手してくれたので、名人もカンのせの子たちもうれしかったと思います。

中有馬保は、カンのせは見せるだけで直接子どもたちへの手渡しはできなかっただけれど、とても誇らしげにカンのせを見せていました。名人だけではなくカンのせチームも、保育園に行くことにして、本当に良かったと感じました。

さいごに年長さんの子どもたちから折り紙で作ってメダルをもらいました。

花の台からも折り紙のニまとメッセージカードをプレゼントしました。

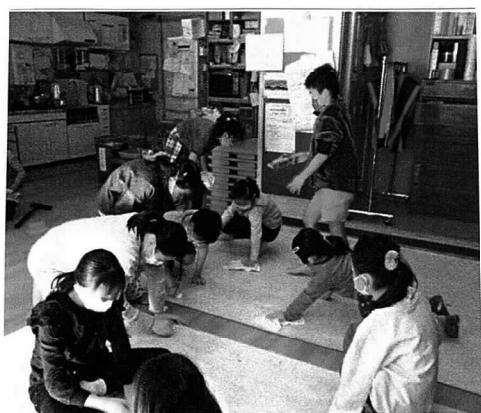
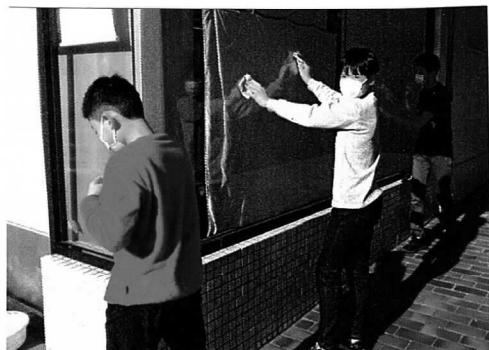


# 大そじ

みんなで使っているホールや公園に1年間の感謝をこめて



年末さいごの日に、みんなでホールの大そじをしました。外の外壁(ガラス)は背の高い高学年の男子に、掃除機は5年の想くんにおねがいしましたが、他のところは1年生と上級生でペアになり、普段のそじではできない、くつばこやおもちゃケースの中のおもちゃひとつひとつ、そして激おちくんで床の汚れを落しました。1年生も上級生に教えてもらしながら、約1時間がんばりました。公園のゴミひろいも、前日梅井<sup>指</sup>と有志の子どもたちで行いました。



# クレープ

1月4日は人数も少なめだったので、午後からおやつを作りました。Xマークは3年生はなかなかできないクレープ! 生地から作り、バナナやチョコ、生クリーム、チョコレートなど好きな具を入れておいしくいただきました。生地を丸く広くうすくのはじて焼くところが難しいのですが5年女子がリードしながら作りました。



スケート



平賀母が引率のお手伝いに  
来てくれました。 ありがとうございました。

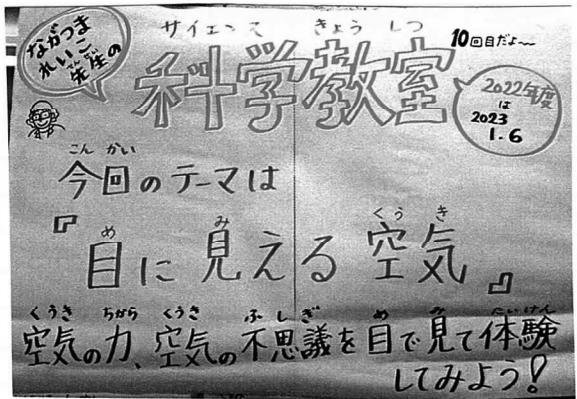
1月5日 ニどもの国スケートに行きました。  
団体利用ということで、午後の2時間予約し、  
午前中は、アスレチック等で遊び、お弁当を食べて  
から、スケートリンクに向いました。

いつものことですが、スケートぐつをしっかりはくのが  
大変で、ひとりおり全員はきあえてさいごの指が  
リンクに向ったところには、すでにひろきくんよりタイア  
していました。

初めての子も何人かいましたが、手すりにつかまって  
コツコツがんばる子、転んでも転んでも平気で  
すぐまたすべり(歩き?)はじめる子と、子どもたちはあっ  
という間に上手になっていきます。こわがっていた望  
くんが、さいごまであきらめず、さいごのさいごにリンク  
に立って、少しのキヨリを歩く姿は感動でした。

スケート教室も、コロナ禍なのが行われず、上手な  
人に教えもらう、ということができるない中、みんな  
自己流ですべっているので、男の子たちはけっこな  
スピードで転びまくりながらも楽しんでいました。  
腕に覚えのあるお父さん、お母さん、来年は一緒に  
すべりましょう!!



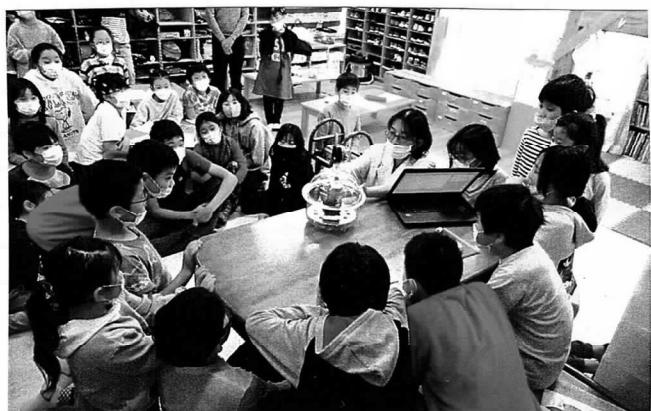


長妻先生の科学教室も今回でもう10回目となりました！（ありがとうございます！！！）

今回のテーマは「空気」ということで、職場から真空ポンプ、真空ドーム、真空落下装置などの道具を持ってきてくれました。それらの道具を使って、真空ドームの中にある風船やマシュマロや缶コーヒー(一部に穴あけ)が、真空ポンプで空気を抜くとどうなるのか？また空気を戻すとどうなるのか？の実験をしました。

まずは自分で予想を立て、班で話し合って予想をまとめ、実験する、という流れです。なぜそう予想したかの理由は「何となく勘！」という子や、「これはありえないから消去法で」という子もいますが高学年になると、自分の持っている知識を使って理由を説明してくれる子もいました。

難しい解説もあったけど、いろんなことに「不思議」や、「もっと知りたい！」を感じる機会になつて良かったです。



飛行機に一度  
じゅうごりこをもつて、いたことが  
あって大きくなつていて、大き  
くなつた理由がわから  
ました。  
佳斗

最後にやった  
マシュマロをもう一回  
空気をぬいいたら  
もっと小さくなるのか  
が気になる。  
④瑚子

家でもできる  
実験があった  
なんて  
じうなかつた  
絹

空気は  
ふしきだなと  
思った  
昊

せんぶく  
おもしろかったし  
まじくみたい  
だつた  
琴音

当日の  
感想  
アンケート  
より

マシュマロとコーヒーが  
大きかった。(おどろいた)  
マシュマロがしぶんでいたのが  
食かんが樂しかつた。  
「ありえない」と思つていたのが  
「ありえないくない」になつた。  
雪乃

マシュマロが大きくなつて  
から、小さくなるところがおもしろ  
かったです。コーヒーがまさか中にもど  
っていくとはおもわなかつたので、すごく  
おどろきました。だいたい答えが  
ちがつたので、いろいろなことが  
分るようになりました  
友桃

意外な結果が  
多くてびっくりした。空気  
の働きが大きいのは知つ  
ていたけど、10トンもかか  
ているのか、とは初めて  
知つた。  
④あかり

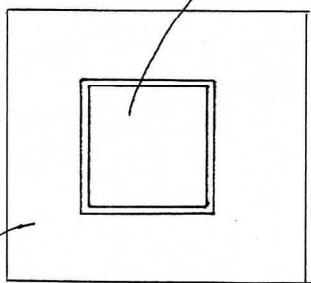
# あしたは もちつき大会

おいしいおもちをついて親子ケンカゴマを楽しみましょう！

親子

## ケンカゴマルール

コタツ板  
ミニガチャ  
土表です。



外野シート

この青いシートを超えるような攻撃はアクト。  
(このシートの外に相手のこまをもつとばさない)  
このシート上では戦い合いません。

ルール ① じんげんで先攻後攻を決めます。

② 審判の「い、せーのせ！」でまわします。

③ 先攻の人から順に1回ずつ攻撃します。  
生き残った人や勝ちとなります。

\* からかいも、攻撃1回とみなします。

\* ちょび(攻撃しないで角をぶつけ)は2回連続でやらない。

\* コタツ板の外のシートを超えるような攻撃はアクト！  
(相手のこまを出すとアクト)

\* すっぽぬけ(まわせながら)は1度まではOK。仕切り直します。

\* コタツ板から落ち下が、再び上がり切れない、2つのこまがコタツ板にある状態とケガ再開です。

お父さん、お母さん、ケンカゴマの準備はOKでしょうか？

1年生にとっては初めての親子ケンカゴマ対決です。子どもたちは花の台で何度もケンカゴマの練習をしていますが、お父さんお母さんは不安いっぱいかもしれません。子どもの頃やっていて得意な方もいるかもしれません。今回初めてチャレンジする方もいると思います。こまを楽しむなんて余裕のない方も多いと思いますが、明日は勝っても負けても、もし回わせなくても、子どもたちと向き合い同じ時間を一緒にすごして、少しでもこまの楽しさを感じてください。

年末年始の忙しい中、こまの練習をしてくださったお父さんお母さんも多いと思います。ご協力、本当にありがとうございます。

# ベーゴマ

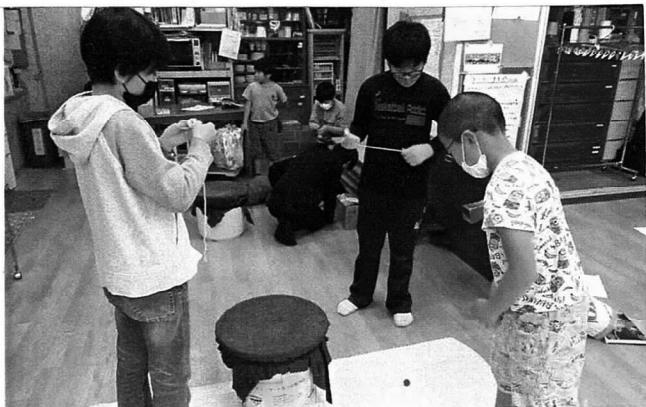


ベーゴマ大会にむけて練習をはじめた  
将太郎くん・佳斗くん・颶(ひびき)くん、からー、  
その様子を見て、ベーゴマをやりはじめる子どもたちも....

ベーゴマは、ひもを巻くのがこま以上に難しく、  
僕雅くんは時々、「う~」と押し殺した  
うめき声をあげながらも、あきらめずにがんばって  
いました。

だれかがやっていると、そのまわりに  
まただれかが集まり、あそびの輪が  
広がります。

大会にむけての特訓中にも関わらず、  
1年生は「ひも巻いて!」とおねがい  
されて、巻いてあがいる佳斗くんには  
頭が下がる思いです。



「ひよりは1年生のヒーロー！」

1月16日(月)



何のいきちがいか、下校時 今日は紬ちゃんはお休み、と思ってしまった  
他の1年生が紬ちゃんをおいて下校。

一人困っているところへ、千年のひよりちゃんが通りかかり、先生におねがいされて、  
紬ちゃんと一緒に帰ってきてくれました。

(先生におねがいされなくてもきっとひよりちゃんは紬ちゃんを連れて帰ってくれた  
と思います。)

「だっこ ひよりは1年生のヒーローだから」と自信満々でした。

1月18日(水)

今日のおやつはローラパンに  
生クリームといちごをはさんだもの。  
おやつを見たとたん ひかりちゃんが  
きはり。  
「あ、これ せったいおいしいやつ!!」



二どもたちは おやつを  
とっても楽しみにしています。

市販のおかしに負けないように  
これからも おやつづくり  
がんばります！(指)